

広報



かわにし

平成5年 3/10 No.415

(毎月10日発行)

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)
(FAX 0257-68-3828)
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

人口の動き	
— 3月1日現在 —	
男	4,384 (+5)
女	4,447 (-1)
計	8,831 (+4)
世帯数	2,216 (-1)
()は前月比較	



手づくり和紙の卒業証書

橋小学校(相沢 勇校長)では、例年、6年生が「手づくり和紙の卒業証書作り」に取り組んでいます。

2月22日、この作業の仕上げ段階ともいべき「紙すき作業」を実施。原 刀利松さん(長岡市在住・和紙の伝統技法の研究家)と武田勝司さん(前橋小学校長)を講師に迎え、6年生20人がこれに挑戦しました。

自分ですきあげた和紙が、自分の卒業証書になる喜びは、また格別のものがあったようです。

(関連記事を6~7ページにカメラルポで掲載しました。)



休日救急医

3月14日 山口医院(下条) ☎ 55-2003

20日 池田医院(本町西) ☎ 52-2581

21日 中条病院(中条) ☎ 57-3018

28日 大島医院(川原町) ☎ 52-2957

4月4日 山口医院(袋町) ☎ 52-2174

11日 第二藤巻医院(上野) ☎ 68-2018

議会報告

特別職の報酬を引き上げ

町議会議員の報酬

四月一日から、議長二十三万五千円、副議長十八万三千円、常任委員長・議会運営委員長十七万円、議員十六万五千円に、それぞれ改められました。

非常勤特別職の職員

農業委員会、教育委員会など非常勤の各種委員報酬が改められました。

農業委員会会長は月額三万円に、教育委員会委員長は二万七千円。

農業委員会会長代理は二万四千円に、農業委員会、教育委員会の委員はそれぞれ二万一千円に。また、監査委員のうち識見者は三万六千円、同議会選出者は二万三千円に改められました。

三役、教育長の給与

町長は、月額六十九万三千円、助役五十四万四円、収入役五十一万三千円、教育長四十七万三千円にそれぞれ改められました。

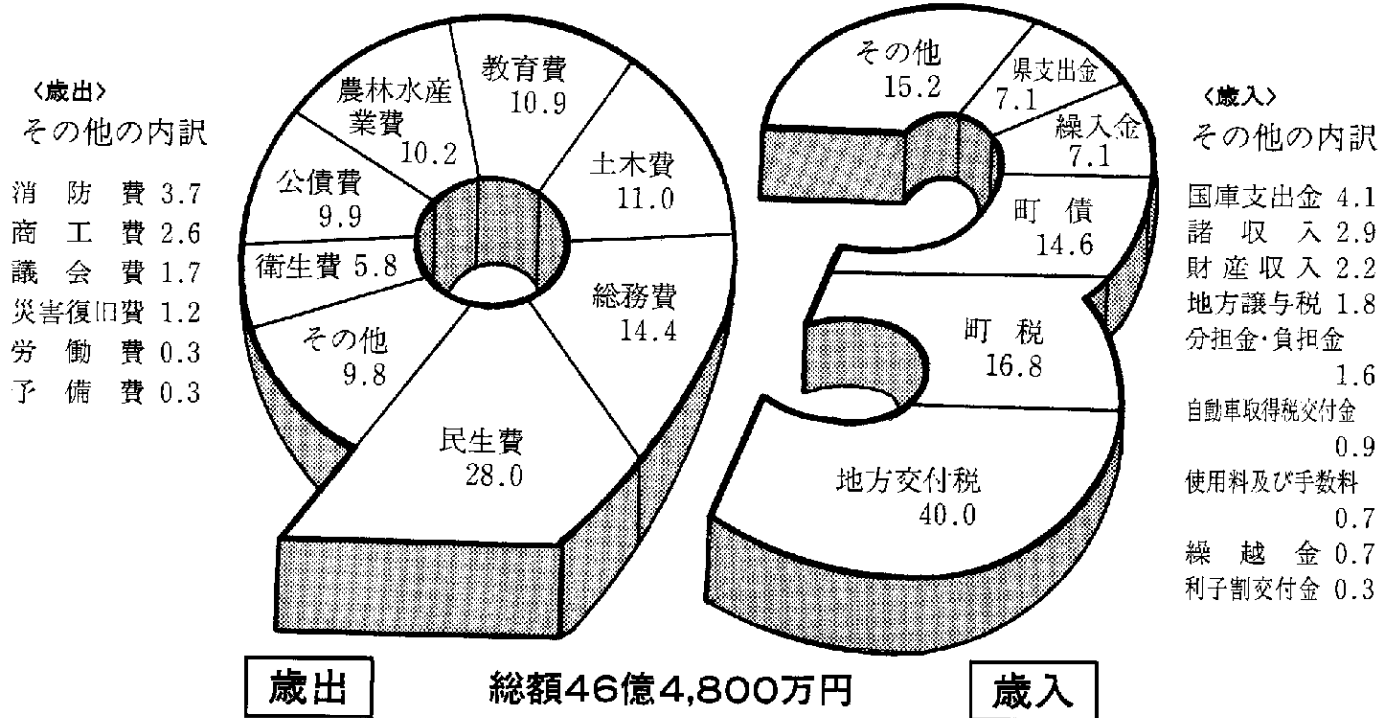
町税の前納報奨金を引き下げ

四月一日から、町民税・固定

第二回町議会定例会が三月二日から開かれています。会期は、二十六日までの予定です。
初日の二日は、下水道条例ほか新設条例三件と「精神障害者の社会復帰・福祉施策充実に關する請願」が所管の常任委員会に付託されました。また、一般会計ほか七つの特別会計補正予算などを原案可決、町道四路線を認定しました。
さらに、老人デイサービスセンターのリフトバス購入（契約の相手方―新鴻川西農協、購入金額―八三〇万六千円・二台）を承認しました。
四月からは、新年度予算の審議に入りました。町長の提案理由の説明のあと、各常任委員会の調査を経て、二十四日には、平成四年度予算が成立する見込みです。
二日に議決された条例の一部改正を中心にお知らせします。

平成5年度一般会計予算の姿

(単位：%)

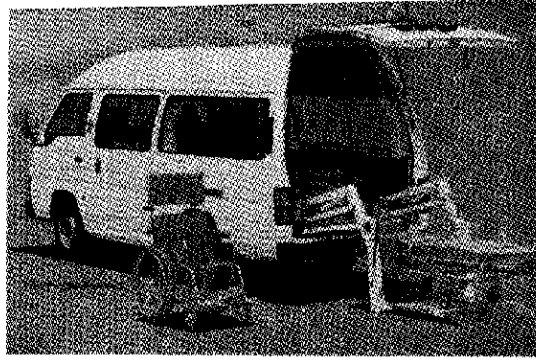


二月十一日、平成五年度川西町一般・特別会計予算(案)が公表されました。
町の一般会計予算(案)は、四六億四、八〇〇万円で、前年度より二億七、九〇〇万円、六・四ポイント増となっています。また、特別会計においては、仙田へき地出張診療所会計を廃止、国民健康保険診療所会計に再編成することになり、七つの特別会計となりました。その合計額は、三〇億六、一五〇万円(対前年度六四・六ポイントの増)となっています。
五年度の目玉としては、干手地区(四七ヘクタール)の特定環境保全公共下水道事業の実施、仙田地区集落排水事業、特別養護老人ホーム(老人介護センター併設)建設が挙げられます。
町では、良質米産地の確立、環境の優れた町づくり、保健・福祉のネットワークづくりを当面の目標としています。
そのため、水管理システムの導入、道路整備、都市計画区画整備に向けた基礎づくり、ライスセンターの改造・新設、水田転作を緩和する地域間調整の推進、奨学資金の充実、海外研修の助成などは、平成五年度町が取り組む諸施策の中でも、柱となっているものです。

資産税前納報奨金の率が、百分の〇・五から百分の〇・二五に引き下げられます。

奨学金貸与額を 引き上げ

四月一日から、奨学金の貸与額が次のように改められました。
高等学校（七千円→一万円）
高等専門学校（一万三千円→二



購入する同型のリフトバス

万円）
専修学校（二万五千円→二万円）
大学（二万円→三万円）

保育園の定員を減少

四月一日から、二保育園の定員が改められました。

上野保育園（七十人→六十人）
橘保育園（九十人→八十人）

仙田へき地

出張診療所を再編成

四月一日から、仙田へき地出張診療所を国保診療所仙田出張診療所に再編成し、六月一日から仙田へき地出張診療所特別会計を廃止することになりました。

かわにし21委員会 を設置

四月一日から、地域振興に関する事項を審議する付属機関として、「かわにし21委員会」を設置することになりました。

平成5年度から

国保税の徴収回数が変わります

現在、国民健康保険税の徴収は、六月から十回分割納入をいただいています。しかし、保険税限度額の引き上げなどに伴い、

各月における負担額を軽減するために、平成5年度からは毎月徴収に変わります。また、四月から六月までは仮算定の額とし、七月に本算定をします。ご了承ください。

平成5年度 町の主要な施策

保険医療・生活環境対策

- 疾病の子防
 - ・大腸がん検診制度スタート 260千円
- 医療の充実
 - ・仙田へき地出張診療所を、国保診療所仙田出張診療所に再編成
 - ・リハビリ教室開設 1,107千円
- 上水道
 - ・第三期拡張事業 285,000千円
- 下水道
 - ・特定環境保全公共下水道事業 967,900千円
 - ・橘地区集落排水事業（6年度完了） 214,326千円
 - ・木落クリーンセンター周辺整備事業 9,194千円
 - ・仙田地区集落排水事業 120,400千円
 - ・三箇地区集落排水事業（調査設計） 2,880千円

福祉・対策

- ・特別養護老人ホーム（老人介護支援センター併設）事業 964,000千円
- ・老人デイサービスセンター本格稼働 37,172千円

交通・河川・資源の対策

- 道路交通
 - ・道路改良舗装（32路線） 185,237千円
- 都市計画
 - ・用途地域、道路計画の策定 11,050千円
 - ・山野田地区土地画整理事業推進 5,700千円

産業振興の対策

- 農業
 - ・橘ライスセンター改造事業 71,857千円
 - ・仙田ライスセンター建設事業 27,650千円
 - ・大型防除機導入事業 20,599千円
 - ・県営防災ダム事業、県営かんがい排水事業 58,245千円
- 林業
 - ・公有林整備事業 58,272千円
- 商工業
 - ・上野地区街路灯整備事業 3,500千円
 - ・地方産業育成資金信用保証援助事業スタート 821千円
- 観光・レクリエーション
 - ・ナカゴレストハウス建設事業 20,600千円



新年度予算(案)を記者団に公表する南雲町長

- ・公園整備事業 19,485千円

生涯学習の対策

- 学校教育
 - ・仙田小学校グラウンド整備事業 16,500千円
 - ・小学校（上野・橘小）、中学校いきいきスクール推進事業 2,991千円
- 社会教育
 - ・生涯学習の推進 5,849千円
- 文化財
 - ・星名邸、千手観音仁王門保護事業 4,912千円
- 体育・スポーツ
 - ・野球場整備事業、クロスカントリーコース調査費 9,657千円

行政

- ・週休2日制スタート

「土曜閉庁」のお知らせ

役場は4月から 毎週土曜日 が休みとなります。



毎週土曜日に業務を休むところ

- 役場本庁
(総務課、税務課、住民課、農林課、建設課、環境整備課、開発課、会計課、議会事務局、農業委員会事務局)
- 教育委員会
(学校教育係、社会教育係、家庭相談係)

一部業務を休むところ

- クリニック川西《診療所》(毎週木曜日休診、月の第4土曜日は休み)
- 幼稚園、小・中学校 (月の第2土曜日は休み)

業務を休まないところ

- 保育所 ● 松葉荘(年間無休) ● ナカゴグリーンパーク ● 総合センター
 - 総合体育館 ● 民俗資料館(冬期間は休み) ● 高齢者コミセン ● 給食センター
- *ゴミ・し尿収集、火葬場、消防川西分遣所は業務を休みません。

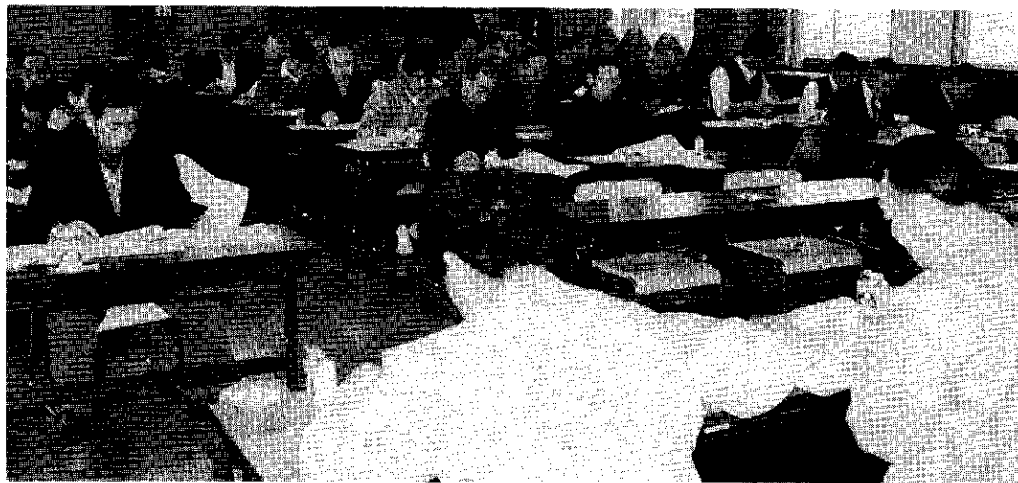
窓口行政サービスは

- 戸籍届(出生、婚姻、死亡など)の受け付けは、従来どおり宿日直者が取り扱います。
- 町内の郵便局に、戸籍の謄・抄本、住民票の写し及び年金証明の交付申請書を備え付けてあります。平日、お近くの郵便局でそれらの申請手続きができますので、ご利用ください。

◎問い合わせは総務課行政係 ☎68-3111、有線2133番へ。

転作面積を配分

五年度から水田営農活性化対策を実施



町・農協の担当から説明を受ける生産組織の代表

平成5年度転作等目標面積配分

集 落 名	実 転 作 目 標 面 積	七用途利用米予定数量
山	387.5 a	5,880 kg
水 沢	218.1	3,390
上 新 屋	235.0	3,810
中 屋	280.9	4,380
沖 立	1,108.0	18,330
伊 友	699.0	11,370
高 原	241.1	3,750
高 原	300.3	4,680
霧 条	289.4	4,500
鶴 吉	117.7	1,860
千 手	3,871.0	61,950
上 野	640.5	9,900
元 印	399.1	6,180
新 田	449.1	6,810
下 新 田	353.0	5,370
三 嶺	197.1	3,120
小 根 岸	152.5	2,430
上 野	2,191.3	33,810
木 落	633.2	10,170
寺 ケ	124.4	1,920
塩 辛 田	116.2	1,710
仁 田	632.1	9,600
野 口	748.7	11,520
原 田	264.3	4,020
根 深	223.8	3,420
下 原	287.3	4,440
四 十	23.4	360
橋 計	3,053.4	47,160
中 仙 田	289.0	4,440
室 島	214.2	3,240
小 高 島	150.1	2,160
藤 倉 沢	94.6	1,380
田 戸	8.6	-
赤 谷	153.1	2,280
岩 谷	239.9	3,570
大 谷	269.7	4,020
小 倉	42.7	630
白 倉	211.1	3,120
小 倉	271.3	4,050
田 倉 計	1,944.3	28,890
川 西 町 計	11,162.0	171,810

二月二十二日、総合センターで、平成5年度の転作面積の配分会議が開催されました。県から町へ配分された転作面積は、昨年の緩和分からさらに七ヘクタールが緩和されました。これは昨年、作柄低下に伴う緊急的な措置として、転作面積

が緩和されたにもかかわらず、水田復帰がなされずに、今年度の米在庫量がかなり落ち込むと見込まれるためです。今年度で、六年続いた水田農業確立対策が終了し、五年度から七年度まで水田営農活性化対策が実施されます。その三年間は、同じ転作目標面積を予定しています。この新対策の内容については、転作対象物は現行どおりとし、助成金は一部減額となります。

生産組織で集団転作に取り組む場合の加算額なども、前対策とほとんど変わっていません。これを受けて、平成5年度の町の取り組み方向としては、① 転作に対する助成制度は今までどおり継続します。重点作物組織化育成―一般・特例作物の転作を実施する組織・個人に対して、作物別に作付面積に応じて三〜五千円。レンコン、クワイ、ワラ工芸品、ソバの出荷組織・個人に対して出

荷額の一割以内又は、組織で五万円、個人で一万円を限度。転作作物種子導入―一般・特例作物の転作を実施する組織・個人に対して、種子種苗の二分の一以内又は、組織で十万円、個人で五万円を限度。転作作物販売施設設置―組織が取り組む、転作作物を中心とした無人販売所の設置費。転作機械施設整備―集団転作を実施する生産組織などが、機械施設を導入する場合、必要経費の一部を補助。

② 重点作物は、一般作物―大豆、青刈りトウモロコシ、ソバ（前作を伴ったもの）特例作物―加工用ナス、スイカ、スイートコーン、アスパラガスなどの販売に結び付く作物。
③ また、今年度初めて他市町村と転作目標面積を二二ヘクタール地域間調整しました。さらに面積を増やし、六十五ヘクタールの地域間調整を取り組むよう準備をしています。
④ それに伴い、集団転作の転作田で畦畔や水路などの軽微な補修に対し、事業費の一部を助成します。
⑤ 転作目標面積の配分算定は、集落から報告のあった作付け可能面積を算定基礎として一律配分しました。

伝統を受け継ぐ

手づくり和紙の

卒業証書



一人が二、三枚ずつ紙をすきました。自分の卒業証書を自分で書く喜びは、格別のものがあつたようです

二月二十二日、橋小學校（相沢 勇校長）六年生二十人が、二年がかりで進めてきた「手づくり和紙の卒業証書作り」の仕上げの段階ともいふべき、紙すき作業を実施しました。

この一手づくり和紙の卒業証書作りは、七年前の昭和六十一年から、「子供たちに物の大切さを知ってほしい」と、教師からの発案で始められ、以来、その伝統が受け継がれてきました。当日は、原 刀利松さん（長岡市で工箆を持ち、和紙の伝統技法の研究、普及に努められている）と武田勝司さん（前橋小学校長）を講師に、保護者九人も参加して実施されました。武田君橋小学校長は、この伝統の作業を、次のように語っています。

この地域には、和紙の原料となるコウソノ木が自生しており、しかも、地域の方の協力で畑で栽培していただけ的好条件があった。子供たちは、始め「こんな棒っ切れが紙になるの？」と不安とも興味ともとれる気持ちで学習していた。そして、どの作業も大変な苦労があることを実感。しかし、自分ですきあげた和紙が、自分の卒業証書になった喜びは格別のもので、

なるコウソノ木が自生しており、しかも、地域の方の協力で畑で栽培していただけ的好条件があった。子供たちは、始め「こんな棒っ切れが紙になるの？」と不安とも興味ともとれる気持ちで学習していた。そして、どの作業も大変な苦労があることを実感。しかし、自分ですきあげた和紙が、自分の卒業証書になった喜びは格別のもので、

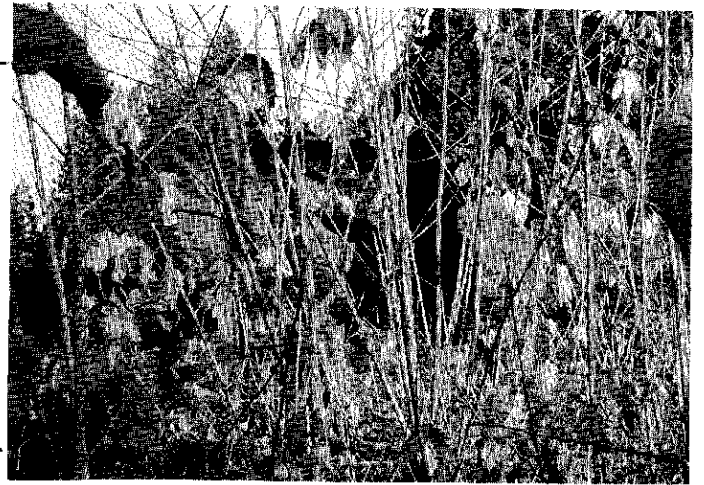
和紙の原料となるコウソノの、繊維をつなぐのりの役目をするのがトロロアオイです。このトロロアオイの畑づくりから活動が始まりました。これが、五月二日でした。そして、昨年度の六年生から引き継いだ種をまき、肥料や水をやり、葉が黄緑色になったら根を堀る。（十月下旬～十一月月上旬）堀り起こされた根は水洗いし、陰干しする。その後薬液につけておき、紙をすく二日ほど前に根をくたく作業がありました。また、五月～十一月に、コウソノの間引き、枝芽取り、草取りなどの作業も実施されました。

（トロロアオイの畑作りが全員で実施されました）





◀ コウゾを蒸す
50〜60cmに切って束ねられた
コウゾは、かまに入れて1時
間ほど蒸します。この蒸す作
業を失敗すると、繊維がうま
くほぐれない

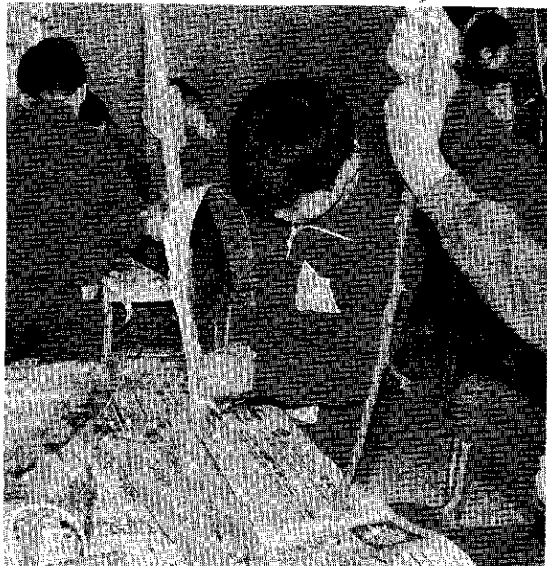


▲ コウゾの刈り取り

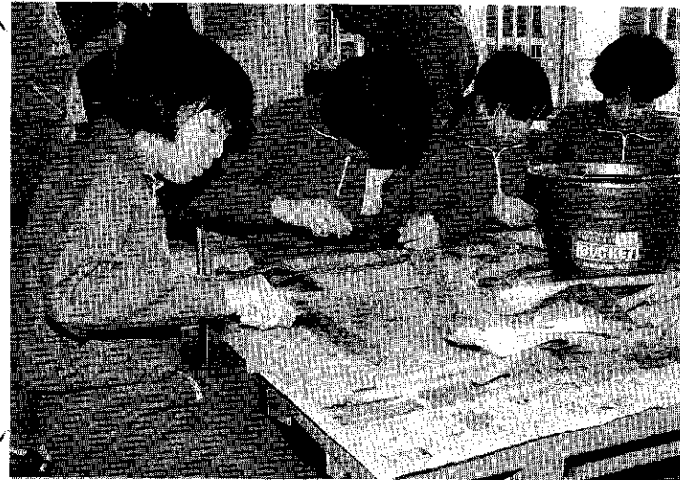
学校からおよそ5〜600m
離れた所にコウゾの畑があり
ます。のこぎりなどで、一本
一本刈り取り作業が実施され
ました

▼ コウゾの表皮をはぐ

コウゾの棒が冷めないうちに
しないと、表皮はがれにく
くなります。棒の先を手で握
り、よじるようにするのがコ
ツ



▶ 表皮を削る
表皮の茶色の部分を小刀で削
ります。冷めないうちに削る
のがコツ。五年生も参加して、
来年に向けて研修しました

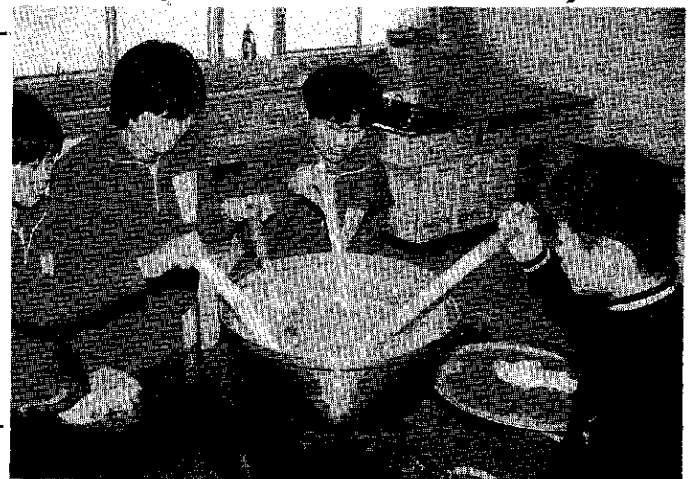


▼ コウゾを煮る

20%ソーダ灰液の中で煮る。
1時間煮て返し、また1時間
煮る。この煮る作業がうまく
いかないと、繊維たたきの際、
ほぐれにくく苦勞する



◀ コウゾをたたき
繊維をほぐすため、固い木の
上で棒などで、モチみたいに
なるまでたたき。ここまでく
れば、もう少しで待望の紙す
き作業が待っています



仙田村の学校問題⑧

岩瀬 金子 幸 作

教員給の支払いに苦慮

大正期はこの町村も一般会計の半分が教育費で、その大半を占めたのが先生方の給料であった。小学校教師の給料はすべて村費から支出され、その支給額は県令で定めた基準によつたため、どんなに財政難の村でも県の示した基準額を支払わなければならなかった。

したがって、村は高給取りの教師が赴任して来ることを敬遠し、高額の教師が着任したとき



銀世界の中山田校
(中仙田・小林政夫さん提供)

は本人と示談して「月俸金〇〇〇円を給する」ことで了解を得、あるいは、基準額を支給してもその何割かを村に寄附してもら

う苦肉の策をとつたりした。中仙田校区が、学校問題を解決するには校長の手腕が必要だからと、県に働きかけて大物校長を招へいした。ところが、着任した羽鳥千代吉校長は前任者の倍額に近い月俸金百円で、役場がビククリし、高橋政治収入役が支払いに苦慮している。

一村一校化を督励

この時代の義務教育国庫負担は、市町村が公教育に要する費用の一部を国が肩代わりする形で県に一括配布されている。その額は県全体における公学費のわずか五パーセント(上野村の場合には年額二二四円を交付)で、村の財政は危機に陥り、教員給料の支払いが滞ることになった。

このために、六つの学校を統合すれば校長や学級数も減り、教員給料もそれだけ少なくてすむという声が議員衆からあがり、

本校が分校になつても学校が絶えるわけではないからと、不本意ながらも学校統合を考へる者が多くなつた。県もまた、教育費を軽減する目的もあつてか「一村一校化が望ましい」と指導し、県視学の会議でも「一村一校の制」を督励している。こうした世相下の仙田村で、大正十一年四月一日から中仙田校に高等小学が併置されたが、仙田・赤岩・白倉校区は不満で騒ぎ立て、村会はもめた。

金子芳英氏の回想

岩瀬の金子芳英元赤岩青年学校指導員は次のように語る。大正十一年三月に赤岩校を卒業し、上の山に在つた中仙田校の高等科へ入学した。二階建て校舎の下が屋内運動場であつたが、まん中に大きな柱があつて遊ぶのに邪魔だつた。在学中に中の島にできた新しい学校へ通い、十三年三月に卒業し、そのあと補習科で一年間勉強したので、今の中学生と同様に九カ年を学んだことになる。

学校問題のさなかなのに、岩瀬から中仙田校の高等科へ入学者が多かつたのは、登坂甚平赤岩校長が卒業生の家庭を訪問して、学校問題と子どもの勉強は別だ、教育は何よりの財産だから中仙田校の高等科へやりなさい

れ」と熱心に説いてまわつてくれたからであつた。村会の開かれた日、学校の帰りに役場へ傍聴に行くと議員衆が鳴り合つていたが、発言しない人もいて歯痒かつた。きたない人オッカナイ岩瀬の〇〇サが、役場の前で反対派の議員を待ち伏せし、その議員が来ると体当たりして「野郎、コノ野郎ッ」と罵声を浴びせたことがあつた。

登坂九十二の登場

大正十二年三月三日、泥沼の学校問題を解決するには、この人がもつとも適任だからと、赤谷の登坂九十二が推されて村長の座につく。学校給食の廃止を訴えた庄和町長が自分の考えを入れられず、「時代があとからついてくる」と言い残して他界したのは去年のことであつたが、登坂九十二も仙田村の将来をみるとおすことのできる数少ない政治家で、学校問題の解決について次の信念をもつていた。

高倉・仙田・中仙田・田戸・赤岩・白倉の六カ校を現状維持のまま、表面上は一村一校に統合し、不要となる校長五人の給料を学校建築の積立金に充て、村財政が健全になつた時点で中仙田校と赤岩校を統合する。新設校の位置は赤谷の童子ヶ島(現在の農協仙田支所)とし、

この学校を本校に高等科も併置、将来は全村の児童を收容して名実ともに一村一校とする。

田戸・高倉校を廃止

村長になつた登坂九十二の持論は、仙田村の学校問題解決策としてだれもがうなずけるもので、次の「仙田村学校問題沿革」に目をおしても、この人の正論に賛同する議員の少なかつたことがわかる。

大正十二年四月六日ノ臨時村会ニ於テ、更ナル学校統一案建議サル。其ノ内容ハ現在ノ一村六校ヲ統合して一村一校トシ、児童ヲ收容スルモ校舎ハ従来ノママトスルコトニシテ、時の郡長江川民三郎殿へ申請ス。

十二年十二月十八日付ニテ前記申請ニ対シ、江川郡長ヨリ学校統一案ニ対スル諮問到来ス。内容ハ田戸・高倉校ヲ廃止シテ中仙田校田戸分教場、仙田校高倉分教場ヲ設置スル。高倉ハ児童一年ヨリ六年迄、田戸ハ一年ヨリ三年迄收容スルコト。

以上ノ諮問ニ対シ、直ニ村会ヲ開キ、議決シ、答申ス。

大正十三年三月十日付、前記二ヶ校ヲ廃止ノ件認可サレル。

※田戸と高倉校区は本校格下げを承服せず、仙田・赤岩・白倉校区も高等科の再度併置を要求して紛争は一段と激化する。

町のPRに役 ミス かわにし



ミスかわにしの星名さん(右)と青木さん

二月二十六日、活性化センターで、新しい「ミスかわにし」の発表がありました。
ことしのミスかわにしには、次のお二人が六人の応募の中から選ばれました。
星名 薫さん(23歳) 沖立 青木美保子さん(21歳) 上野 ミスカわにしは、ことしで六代目となります。ミスからは、

町の雪まつりをはじめ、観光イベントや県内外で開かれる物産展などに参加していただき、町の顔として活躍願うことになっています。
また、ミスに選ばれたお二人には、六日間のハワイ旅行が贈られることになっています。
お二人に、ミスに選ばれた感想と抱負を伺ったところ、星名

さんは、「外の人ができないことを自分ができるのでうれしい。専門に学んできた旅行業務が、町の観光に役立てられるよう頑張りたい」。青木さんは、「ミスになれるとは思っていません。だから、とにかく驚いている。町を改めて見直し、その良さを諸行事を通じてPRしていきたい」と語っていました。

町行造林事業の 作業班員を募集

締め切り 3月26日

町内の山林地帯で、雑木の伐採や杉苗の植林などの作業に従事する人を募集します。

◎募集人員 男子 31人
女子 4人

◎採用条件

- ①町民で健康な人
- ②男子はチェンソー、刈払機の操作ができる人
- ③年齢は4月1日現在70歳未満
- ④募集人員を超えた場合は、技術・資格・年齢などを考慮して選考します

◎賃金 原則として町の農業標準賃金(男子六千七百円、女子六千三百円)を基本日額と



下刈り作業(新町新田)

- し、ほかに技術・運転手などの諸手当を加算して決めます。
- ◎賞与 勤務日数などを勘案した特別賞与を支給します。
- ◎期間 平成5年5月6日から11月30日の予定。
- ◎就業時間 始業午前8時、終業午後5時10分
- ◎休日 日曜日及び第二・四土曜日
- ◎申込方法 健康診断書、印鑑、それに自動車運転免許所有者は免許証を持参のうえ、農林課林政係へ。
- ◎締め切り 3月26日(金)
- ◎その他 短期特別雇用保険、労働災害適用の制度あり。
- 採用者には、4月21日まで本人に通知します。

善意

(敬称略)

広報発行に
ダイアパレス苗場管理事務所
(村山勇太郎、川崎良一、水品力之介、上村晴夫、蔵品勲) 1万円

社会福祉に
匿名希望(町内) 5千円

新しい嘱託員 ③

(敬称略)

七行 威利作 明茂 助晤 雄
功孝 幸勝 信嘉 之 逸
林山 木橋 木橋 坂 与 村口
小米 奈高 青高 登中 中江
田島 協倉 戸谷 瀬倉 倉倉
仙 白
中室 小高 田赤 岩大 大小

だより 図書室

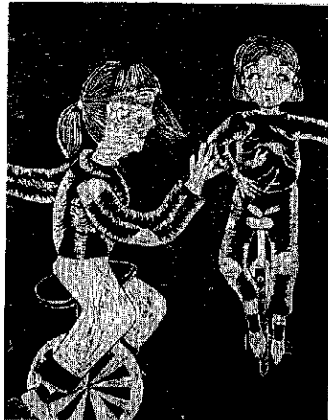
話題の新刊図書紹介

- 磯野家の謎 サザエさん学会
- 速さのちがう時計 星野富弘
- 胎児から 井深大
- 宰相の器 早坂茂三
- 琉球の風 一と二巻 陳舜臣
- 王の挽歌 上下 遠藤周作
- 流転の海 一・二部 宮本輝
- 冬の蟹気楼 山田太一
- 恋愛前夜 鎌田敏夫
- 愛を感じるとき 金賢姫
- 国境の南太陽の西 村上春樹
- エクスタシー 村上龍
- 遠く空は晴れても 北方謙二
- 性は生なり 大島清
- 短夜 高橋治
- おいしい人間 高峰秀子
- 残照 福富哲
- 女ざかり 丸谷才一
- 犬婚入り 多和田葉子
- 緋い記憶 高橋克彦
- 草原の記 司馬遼太郎
- 隠花平原 上下 松本清張
- 何処へ 渡辺淳一
- あづま橋 伊集院静
- 世界漂流 五木寛之
- 手 毬 瀬戸内寂聴
- かぜのてのひら 倭万智
- とり残されて 宮部みゆき
- 夢みる妹たち 赤川次郎
- おこげ 中島丈博
- 十日町小千谷魚沼の一〇〇年 郷土出版社
- 橋のない川 一と七部 住井すゑ
- 夢のように日は過ぎて 田辺聖子

ちいさな展覧会

上野小学校

56



4年 根津迪子さん



4年 金子 司さん



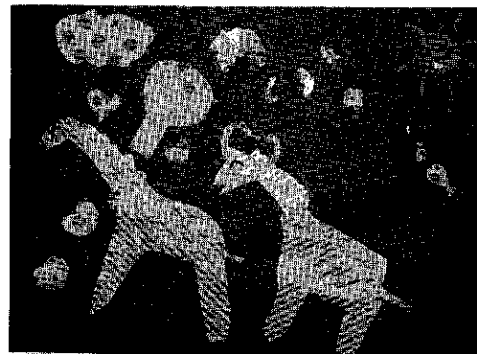
6年 清水抄子さん



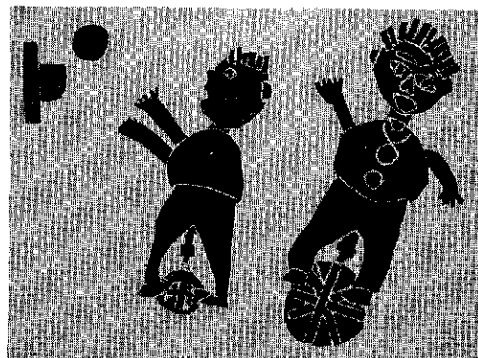
2年 ねつなおみさん



5年 村山祐子さん



1年 こやなぎかな子さん



3年 押木卓哉君

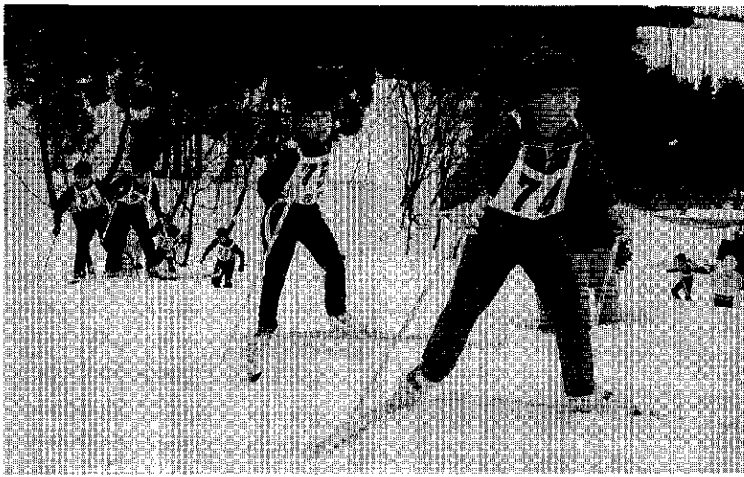
(4月号は橘小学校です)

第15回 町民スキー大会
第8回 小学校親善スキー大会

大会成績

～2月7日 ナカゴグリーンパーク

坂を必死で登る選手



男子

- 小学生4年 (1.5km)
①小林 大昌 (仙田)
②樋口 和也 (仙田)
③大久保 峻 (橋)
④登坂 匠 (仙田)
⑤丸山 喜之 (橋)
⑥庭野 哲 (仙田)
⑦星名 太一 (橋)
⑧丸山 良輔 (上野)
⑨滋野 良昭 (橋)
⑩大久保 英和 (橋)

- 小学生5年 (3km)
①高橋 涉 (仙田)
②高橋 和也 (千手)
③丸山 健亮 (仙田)
④丸山 健士 (橋)
⑤登坂 幸雄 (仙田)
⑥水落 信行 (橋)
⑦高橋 智章 (仙田)
⑧半山 太 (仙田)
⑨田中 邦宣 (千手)
⑩南雲 昌裕 (千手)

- 小学生6年 (3km)
①高橋 新保 (仙田)
②斎藤 保 (千手)
③尾身 尚也 (千手)
④平沢 克広 (千手)
⑤内山 鉄兵 (千手)
⑥茂野 進 (千手)
⑦野沢 貴宏 (橋)
⑧柳 昌光 (千手)
⑨田村 潔 (千手)
⑩戸田 和樹 (橋)

- 中学生 (6km)
①高橋 伸一 (1年)
②村山 正浩 (2年)
③小川 正 (1年)
④井上 吉典 (1年)
⑤片桐 健太 (1年)
⑥片桐 康太 (1年)
⑦沢瀉 誠也 (2年)
⑧滝井 工 (2年)
⑨清水 利光 (1年)
⑩山口 淳史 (1年)

女子

- 小学生4年 (1.5km)
①小林 加代子 (仙田)
②高橋 あすか (千手)
③高橋 恵 (仙田)
④久保 田美穂 (千手)
⑤須藤 明美 (橋)
⑥丸山 梨恵子 (千手)
⑦渡部 麻奈美 (橋)
⑧根津 迪子 (上野)
⑨羽鳥 愛子 (橋)
⑩田中 裕子 (橋)

- 小学生5年 (2km)
①野沢 佳代 (橋)
②小林 美喜子 (仙田)
③田中 美奈子 (橋)
④若山 祐子 (上野)
⑤桐生 かおり (上野)
⑥村山 子祐 (上野)
⑦金子 早苗 (仙田)
⑧池竹 祐子 (橋)
⑨上村 智恵 (上野)
⑩水品 早絵 (上野)

- 小学生6年 (2km)
①樋口 裕美 (仙田)
②小林 由子 (仙田)
③小林 優 (仙田)
④小林 はるか (仙田)
⑤保坂 優海 (千手)
⑥長谷川 美幸 (仙田)
⑦小林 理恵 (仙田)
⑧小林 真由美 (千手)
⑨南雲 裕子 (千手)
⑩高津 礼子 (橋)

- 中学生 (4km)
①中村 早苗 (2年)
②柄沢 英理子 (2年)

一日一円で
最高百万円の見舞金

交通災害共済

県交通災害共済の更新加入時期となりました。嘱託員を通じて申込書が配られています。

交通事故は、いくら自分で注意していても、万一ということがあります。すでに、加入している方も三月末日で共済期間が終わります。引き続き、ご家族全員が加入するようお勧めします。

去年加入した八、三八五人(加入率九十四・六〇)のうち、事故にあい見舞金を受けられた方は、十五人(六八万円・二月二十日現在)となっております。

加入申込書は

次のことに注意

- ① 申込書と変わらなければ、人数と金額を記入し、会費を添えてお出しく下さい。
- ② ことし三月末日までに転出する方は、加入できません(学生については加入できません)名前が打ち出されていたら、棒線で消してください。
- ③ 申込書に、名前が打ち出されていない方は、余白欄に書き加えてください。
- ④ 申込書は、左右切り離さず、嘱託員にお渡しく下さい。

停電のお知らせ

3月30日

午前9時～11時
上町の一部
中央町の一部
田中町の一部



2月21日、仙田小で実施された「いきいき仙田っ子雪フェスティバル」

カメラ散歩

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

柄沢 志穂6(悌二)沖立
田辺 今造66(本人)野口
井上 マス77(真)神社町



かわい 俳壇

太田白南風選

山茶花の散り敷く門を閉しをり

原田 太平 きみ

暖かや米寿を囲み撮る写真

高倉 斎木 和人

浅草の名残りのこりてくじよう鍋

練馬区 須藤 遊人

杉大樹身震いをして雪ふぶき

下平新田 清水きよし

残業の子を待つ鍋のしじみ汁

野口 村越 由喜

スキー場ナイターに雲光りおり

小白倉 江口みゆき

軒しづく音高くして日脚伸ぶ

山野田 藤田ひろ志

ひとひらの雲置き阿夫利初詣

伊勢原市 金子 桂吉

寺山の樞の色づく芽ぶき雨

足立区 涌井ハル子

ひな飾り遠い昔の今胸に

野口 五十嵐トラ

信江の少し濁りて春浅し

上野 内山 寛平

川崎 玉吉83(清一)仁田
中條 トシ90(石平)大倉

うぶ声—おすこやかに

南雲 和輝 勝 貴子 長男上野

和久井冬樹 哲 央 長男木落
佳子 長男木落

舞うごとく戯るごとく春の雪

小白倉 田中 優美

賞味する小皿を廻し蔭の味噌

新町 若山 向山

音もなく煙るが如く雪しまく

原田 根津とき子

三寒と四温織なし春近し

岩瀬 登坂伊智子

夕富士に雲一つなき春のくれ

綾瀬市 野沢ますえ

雪まつり雪の橋あり茶室あり

霜条 星名 星光

幾度も眼鏡探がして春炬燵

上町 高橋 願似

春風の飛ばしておるや杉花粉

大倉 中条 石平

寒鴉ふた声なきぬ遠き空

上野 入沢 はや

雪下より水音ありし雪解急

岩瀬 小川 益栄

慶事ある嫁に荷送る春日和

仁田 戸田 貞

故郷近し車窓に霞み八海山

浦和市 登坂 博史

寒き中小さくふくらむ葡萄の芽

八王子市 田中 ひさ

暖かや母の終日忙しく

中仙田 高野仙蒼子

登坂 美咲 久子 長女岩瀬

太田 祥仁 陽子 二男田中町

たかさご—二円満に

佐藤 利浩 仁田
武江 真奈美 大島村から

融雪の流れに躍る猫柳

木落 丸山 詩朗

遠太鼓雪の対岸春祭り

野口 野沢 静江

不忍の矢鴨救出春浅し

足立区 駒形 頼太

雪投げて孫の若さを妬みけり

元町 金子 鉄平

二度引きをして尚去らず春の風邪

寺尾 白井すみい

暖冬の雪原早も黄砂降る

上野 星名 春子

この頃に來る花売りを待つ余寒

上野 渡辺 朝

ふくらんでまだ開かざる鉢の梅

野口 村越 幸

畦渡りつぽみを上げて蔭のとう

千手 長野 キミ

雪祭り鶴の雪像市長賞

新町 井川 巨

丹沢の赤い夕日や雪景色

厚木市 川崎 保一

雪の夜静けさに降る朝思う

仁田 羽鳥 美穂

かずかずの雪のびいじつ雪祭

仙田小二年 高橋 隼

窓ぎわの春の日を受け鉢の梅

発電所通り 春日 ぶん

カルシウムが足りない!

近ごろ、「カルシウムを取らう」と盛んに言われています。それは、この飽食の時代にあつて、唯一足りない栄養素となつているからです。

体内のカルシウムの九十九％は骨や歯に蓄えられ、残りは血液や細胞のに含まれます。その働きは、骨や歯を丈夫にするだけでなく、体中の細胞の動きがスムーズにいくよう、潤滑油の役割もしています。この大切なカルシウムが不足すると、『イライラして怒りっぽい』、『集中力がない』、『ストレスがたまる』、『手足がひきつる』、『骨がもろくなる』などの症状が出てきます。

最近、カルシウム不足が原因で増えている病気が骨粗鬆症です。カルシウムの吸収は、四十歳を境に低下してきます。すると、不足分が骨から溶け出し、骨がもろくなるわけです。お年寄りがちょっと尻もちをついたら骨折したという話もあります。町内でも、骨折から寝たきりとなる方がずいぶん増えていきました。腰痛、膝痛も骨と関係があるようです。カルシウムを十分取って、骨を丈夫にしたいですね。

カルシウムを上手に取るには……、なんといいっても、牛乳です。大人が一日に必要なカルシウムは二〇〇mg、牛乳一本には二〇〇mgが含まれています。そして、牛乳のカルシウムは、魚や野菜よりも吸収がとて良いのです。『毎日一本牛乳を飲みましょう』。牛乳で下痢をする方は、牛乳の乳糖がうまく消化できずに起こります。温めておちよこ一杯から挑戦してください。また、スキムミルクやチーズ、ヨーグルトなどの乳製品も良いでしょう。



カルシウムを十分取って、ハツラツとした生活を送りましょう。